

訴ハタルノミ 罷業資金トシテ 最初職工各自
E給一日分支出ノ議アリシモ 成立タズ 後組合
會費ハヶ月分ヲ前納シテ之ヲ充當スルコトニ
決シヨリ

然ルニ會社側ノ態度強硬ニシテ職工等ハ容
易ニ目的ノ貫徹ヲ期スベカラザルヲ覺リ次第
一結束馳緩ヲ来タシ出勤申出ヲ爲スモノ續
クノ傾キアルモ會社ハ其真意ヲ疑ヒ容易ニ

之ニ應セザリシカ寺田紡績ニテハ協議ノ結果
別記誓約書差入レテ條件トシ出勤許容ニ
決シ十二月三日ヨリ之ヲ実施シタルニ同六日ニハ
出勤状況殆ト平常ニ復シタリ

私共儀今般罷業團ニ参加致シ御迷惑相楨
ケ誠ニ申譯無之恐縮ノ至リニ有之候然ル知御
社ニ於カレテハ寛大ナル處置ニ出テラレ感謝ノ至リニ
不堪今後ハ御社ノ規則堅ク相守リ可申ハ勿論左記
各項ヲ遵守シ萬一違背候節ハ何時ニテモ無條件ニ
テ退社可仕又ハ御社ヨリ解雇相成候共異議無之候
記